

夢を育て、力をあわせてはばたこう！

2017年 10月 25日発行

カ ム ニ テ イ ー
翔 夢 nity

NO.98

特定非営利活動法人
『翔夢』

<http://www.npo-cam.jp/>

e-mail : nandemosoudan@npo-cam.jp



特定非営利活動法人 翔 夢

法人本部

大阪市平野区長吉長原 2-12-5

TEL (06) 6760-6167

生活介護事業 ジョイネット
TEL (06) 6155-9901
大阪市平野区長吉長原 2-11-8

生活介護事業 ジョイネット長吉第2
TEL (06) 6760-6250
大阪市平野区長吉長原 2-11-6

生活介護事業 ジョイネット長吉第3
TEL (06) 6777-7116
大阪市平野区長吉長原 2-14-15

就労継続支援 (B型) 事業 ドリームネット
TEL (06) 6760-6181
大阪市平野区喜連東 4-2-14

就労継続支援 (B型) 事業 ワークネットつるみ
TEL (06) 6912-7333
大阪市鶴見区浜 4-18-7

地域活動支援センター ハートネット
TEL (06) 6707-3232
大阪市平野区長吉長原 1-8-15

相談支援事業 ホープネット TEL (06) 6760-6161
大阪市平野区長吉長原 2-12-5

パソコンルーム TEL (06) 6760-6210
大阪市平野区長吉長原 2-14-15

理事長の1か月

理事長 西脇 朗夫

幸せ見つけた

二十二日は衆議院選挙でしたね！ 皆さんは投票に行きましたか？

翔夢のご利用者と話をしてみると、「選挙に行く」という人は結構少ないです。その中でもグループホーム等の利用者行かない人が多いようです。とりわけ投票所までどう行くかという問題は深刻でヘルパー確保が必要な方の場合、「投票に行くぞー！」という相当強い思いがなければ投票しない方が多くなります。またホームの職員が連れて行く場合でも「誰に入れたらいいの」とかいう相談が多く、うかつに「Aさんに投票したら」なんてことをいっただら後々問題になったりしますの

で、なかなか選挙権の行使の大切さを伝えるのに躊躇します。その結果、選挙に行かない障害を持つ方が増えているように感じます。

今もおこなっているかどうかかわかりませんが、ある精神科の病院では長期入院者に対して病院内で投票できるようにしていました。これはかなりいい取り組みだと思います。ですが小規模なグループホームとかはこの制度は使えません。なぜならばヘルパーを使って外出することが可能だからです。障害を持つ方や高齢者、難病を抱える方、この人たちの一票は大変重いものだと私は考えます。消費税の問題でも

8%が10%に増やされることになったら生活が大変苦しくなります。身体が自由がきかないということは買い物一つでも安売りの店に行くという工夫ができないし、難病を抱えている人も食事制限のある方は食費にかなりの出費がかかるので消費税の引き上げは大変です。

また、私自身障がい者ですので、戦争は大反対です。多くの方が亡くなることは当然ですが、たくさんの方が理不尽な形で様々な障害を負います。私は障がい者を増やす可能性のある、憲法九条の改悪は大反対です。私は日本が大好きです。その理由の一つが憲法九条で「戦争をしない」と謳っているからです。

お仕事おまかせください！



- 組立作業・袋詰め作業
- 各種データ入力
- インターネット検索
- ホームページ制作・更新 など

NPO 法人 翔夢 ドリームネット 就労継続支援B型

TEL 06-6760-6181

ビヨイネット

新体制になり初めてのレクリエーション「2017年8月ジョイネット夏祭り気分！」を八月二十四(木)行いました。

施設内には車椅子の方も多く移動が大変と思われましたが、河内音頭やアラレちゃん音頭のBGMにも助けられながら職員の連携でスムーズに移動、「ヨーヨー釣り」ではあっさりとり上げる人、こだわりの持つて一点集中の方など様々な様子が見られました。

「少し変だよ？スイカ割り」ではスイカをたたく棒・衣装の選択から開始、皆さまのソフトタッチにより、当たってもなかなか割れず、仮装大会に変更しつつ(汗)そんな中、剣豪の方！がスイカを見事に割って拍手喝采でした。そして、最後の目玉企画、「願いよ届け！当てもの大会」。利用者

様の前に広がる豪華に見えるプレゼントの数々、その光景を見た時の目の輝き、にじみ出る笑顔(日頃から見られる様、努力します(笑))…。

職員からの声掛けよりも利用者様同士の声掛けや助け合



お祭り、お祭り！

いも見られ、良い経験をさせて頂きました。今後も利用者様に楽しく感じていただけるような施設を作っていきますので、宜しくお願い致します。

へジョイネット

高島義幸・西牟田篤史



み祭りの雰囲気を楽しんでいただきました。

まず屋台で作った焼きそばをいただき、その後は皆さんチケットを手に、射的や輪投げ、当てもん、スーパーパールすくいなどを行いました。

当てものでは、良い物を引き当てて喜ぶ方や、輪投げでは狙った物が獲れずに残念がる方など各々楽しまれていました。また、ミルクせんべいやベビーカーステラ、かき氷などおしゃべりをしながら美味しく食べていました。

会場には河内音頭や祭り囃子音楽を流すなど臨場感を出し、職員とメンバーが一体となり河内音頭で盆踊り。最後に全員での記念写真と三本締めで秋祭りを終えました。秋の季節を楽しみむ一日になった事と思います。

へジョイネット3 三宅修司

九月十四日に秋祭りを行いました。施設内には屋台や提

灯等で飾り付けをし、当日は職員がお揃いのハッピを着込

シリーズ 戦争と障がい者 ③

◆戦争は新たな

障がい者を生み出す

兵役が「臣民」の義務であった戦前は、「兵士になれない者」に穀つぶし・非国民」という風潮が広くありました。障がい者を家の恥とする考え方も相まって、本人も家族も厳しい重圧にさらされていた様です。日中戦争が始まると「国家の邪魔にならないことが役目である」というような主張も平然となされ始めます。

それに対して、障がい者の側では、「今こそ我々もお役にたてる、人として認めてもらえらる」という気持ちから、積極的に戦争に協力する動きが見られます。視覚障がい者団体は全国規模で寄付金を集めて海軍に戦闘機（報国第六一

れました。

さらに戦争末期になると、それまで兵役免除されていた知的障がい者にまで召集令状が届くようになります。しかし軍隊という画一的な組織に適応できるはずもなく、多くの知的障がい者が軍隊内や戦場でさらに精神疾患を発症して帰ってくるはめになります。前回紹介した国府台病院には当時のカルテ八千人分が残っています。埼玉大学の清水寛名誉教授が分析した結果、五百人余りの知的障がい者とと思われる入院患者（兵士）がいたことが判明しています。ところがそうした障がい者は、召集時点ですでに障害があったということ、戦争によって障がいを負った軍人・軍属への恩給や療養費の給付対象にはされませんでした。

戦争中、国内の精神病院は極度の栄養失調状態に置かれました。一般市民は、配給以外に闇物資などを手に入れながら食糧不足をしのぐことも出来ましたが、公の機関である精神病院はそれが出来ず、また患者の多くは家族からの差し入れもなく、戦争中に重症の入院患者の多くが餓死しています。

東京府立松沢病院は高齢者も多数含まれていたこともあって、食糧不足の影響はいつそう大きく、この病院の平時の死亡者は年間二〇人程度でしたが、日中戦争の始まる前年の一九三六年にはすでに七三人に増え、一九三八年には一二一人、一九四〇年には三

五二人という多数の死亡者が出ています。太平洋戦争が激しくなるとその数はいっそう増えて、一九四四年には四二人、敗戦の年一九四五年に

は四八〇人と激増し、在院者の約半数が死亡しています。その状況は戦後もしばらく続

いたのです。

(つづく)

へ編集委員会・石井伸一

ハートネット
今月の実習

ケーキ作り

ハートネットでは毎月色々な実習を企画しています。今回は、阿倍野区民センターの調理実習室をお借りしてケーキ作りをしました。僕自身、デイクアで何度も作った事もあり、簡単に思っていました。が、実際は大変でした。

A班、B班に分かれてロールケーキとデコレーションケーキを作りました。かなり力が必要で四苦八苦しましたが、それぞれデコレーションを色々して個性あふれる物が出来たなど思っています。

先生が優しく教えて下さり調理していないメンバーも一生懸命にしている、出来た時



は、やりきったことと、メンバーの誕生日のお祝いとで、感無量でした。それぞれ出来たケーキを写真におさめて美味しく食べた後、片付けもして帰ってきました。作る前は不安で一杯でしたが、わいわいとやれて良かったのではないかと思います。

次は何を作るのか楽しみでもあります。

へハートネット 鈴木友宏さん

「てんまーと」で商品の研究

ワークネットつるみ

九月二一日(木)に毎月第三(三)木曜日に大阪天満宮で開催される「てんまーと」に参加してきました。

てんまーとは、すべてハンドメイドの商品を販売するフリーマーケットです。今年の三月に参加する予定でしたが、急きよ中止になり半年後にやっと参加してきました。

ワークネットでは鶴見区役所そばのパルコープにて第一水曜にバザーと資源回収をしています。そこで販売する商品の研究や販売方法などを学ぶために参加してきました。

「なぜこの値段なのか?」のよううにして作ったのか?」等を販売している方に自身で聞き研究意欲が湧いてくる方もいました。

販売されているものを家族にプレゼントするために商品を購入しているメンバーさんもいました。

今後も、ワークネットでは作業や就職に繋がるようなレクレーションを企画していくので楽しみにしてください。

へワークネットつるみ

番匠 勇介



翔夢 nity No.98 もくじ

- P1……………表紙
- P2……………理事長の1か月
- P3……………シリーズ 戦争と障がい者
- P4……………福祉医療費助成制度
- P5……………職員紹介
- P6……………厨房からのお便り

●翔夢 nity 編集委員会
真鍋亜衣・石井伸一・五十嵐康樹

賛助会員入会のお願い

「翔夢」の活動をご理解いただき、
賛助会員にご入会ください。

募金・賛助会費振込先

- 郵便振替
口座番号 00980-8-317336
口座名義 特定非営利活動法人 翔夢
- 三菱東京UFJ銀行 平野南口支店
口座番号 普通 4636394
口座名義 特定非営利活動法人 翔夢

厨房からのお便り

朝夕はめっきり冷え込んできておりますが、皆さんはお変わりございませんか？
先日、高知の実家から「新高梨」が送られてきてまして、見た目は普通の梨より大きく、
食べてみると果肉が柔らかく芳醇な味わいで、食べ物を通してではありますが秋らしく
なってきたと体感しました。
さて今回は、旬を迎える秋刀魚（さんま）を使った炊き込みごはんをご紹介します。

【さんまの炊き込みご飯】

[材料] (2合分)

- 米 2合
- さんま 1尾
- 干し椎茸 3枚 (戻してスライス)
- しょうが 1かけ (30g) (千切り)
- にんじん 1/2本 (千切り)
- 薄あげ 1枚 (半分に切り、1cm幅の短冊切り)

- A (
- | | | | |
|------|------|--------|---------|
| ほんだし | 小さじ1 | 塩 | 少々 |
| 酒 | 大さじ1 | 濃口しょうゆ | 大さじ1強 |
| みりん | 大さじ1 | だし昆布 | 5cm角くらい |
| バター | 小さじ2 | | |



※写真は鍋ですが、炊飯器でできます！

- ① さんまは半分に切ってはらわたを取り、グリルなどで焼いておく。
- ② 米を洗ってAの調味料を入れ、炊飯器のラインより少なめに水を入れてよく混ぜ込む。
- ③ 切った食材を②の上に広げ (混ぜない)、最後にさんまをのせて炊き込む。
- ④ 炊き上がり蒸らし終わったら、だし昆布とさんまを取り出す。
- ⑤ さんまの骨を取り、身をほぐしてご飯に混ぜ込む。

アルミ缶・スチール缶、ご提供ください！

回収無料

今月の
空き缶収益金

2, *** 円

NPO 法人「翔夢」では、空き缶のリサイクル活動も行っております。ご連絡頂ければお引取りに伺います。ご協力お願いいたします。

06-6155-9901

石井 まで

ありがとうございました